

研究開発だより

Vol.6

新領域「光輝(かがやき)」で資質・能力を働かせ、輝いている子どもたちの様子をお届けいたします!

新領域「光輝(かがやき)」実践事例

今回のテーマは、7年生・9年生の新領域「光輝(かがやき)」の様子をお伝えします!

小中
接続期

7年

光輝探究学習

～粘り強く、“問い”作り～



【子どもの振り返りより】
・一つの問いにこんなに時間を使ったことはなかったけど手順を意識することで具体的な問いを作れることが分かった。
・意見が食い違い、問いをまとめるのに時間がかかった

【子どもたちが設定した問い】
「私達の手によって、どのようにすれば川の水はきれいにすることができるのか。」
「見過がれている不平等を見つけるために、わたしたちができることは何だろう。」

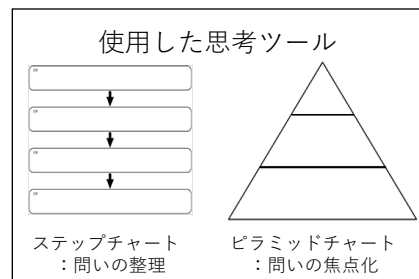


探究学習の始まりは“問い”作りから!

7年生では、グループ探究学習を行っています。探究学習の肝となる“問い”について考えました。

「SDGsの視点で自分たちの住んでいる町をよりよくするには」という課題から、グループ毎に問いを設定しました。質の良い問いを考えるために、思考ツールを用いた問いの立て方も学びました。

多様な問いから焦点化できるよう、思考の手順を意識して取り組みました。問いを焦点化するのは難しいようでしたが、共通点や関連している所を考えていくとよいことが分かったようです。



問いが具体的でなければその都度調べ、何度も問いを書き直し、まとめました。多様な意見を対話と通してまとめることができたようです。これから問いについての情報を収集し、さらなる疑問や問いが生まれ、より本質的な問いについて考えられることを期待します。

義務教育
完成期

9年

大志を抱く探究学習

～探究学習発表会に向けての準備～

【子どもの振り返りより】
・面接を経て、今何をする必要があるのかがわかった。
・大学生の人と質疑応答をしながら疑問に対する答えを粘り強く考えることができた。



【子どもの振り返りより】
発表の時も話を聞く時も友達に向けて話すことを意識しきちんと相手に伝わるように意識した。また、友達の意見を聞いて今まで自分にはなかった視点や考え方を取り入れよう意識した。



探究学習発表会に向けて
準備を進めています!

9月からの探究学習では、論文作成に向けて、これまでの取り組みを整理・分析してまとめています。最終成果として、12月に全校の前で各自が作成した論文を発表することをめざします。

9月中旬には、最終的なまとめに向けて、各自が何をすればよいのかを明らかにするために、広島大学の学生に来校していただき、担当教員と共に面談も行いました。

担当教員との面談や小グループでの交流を行いながら、発表会に向けて、まとめた内容をよりよく発表できるよう、お互いにコメントやアドバイスをし合い、工夫・改善・準備している段階です。

来月の発表会では、2年間の集大成となる発表ができるよう、一人一人が努力を重ねています。

